

分野：②生態系・生物多様性

「上尾市の希少動植物」

環境アドバイザー

荒木 三郎

対象 上尾市内 小中学校 (12人)
 場所 上尾市教育委員会 教育センター

所要時間 2時間
 実施時期 令和3年1月19日

概要

- ・上尾市に生息する絶滅危惧の動植物(60種)について解説する
- ・埼玉県のレッドリストについての解説する
- ・昆虫標本や生体展示した生き物を手に取って観察し解説する
- ・自然環境、生物多様性や生態系について学習します

プログラムの
ねらい

- ・上尾市にもこんな動植物がいて、絶滅危惧種であることを理解していただく
- ・自然界の生き物を知り、好きになってくれたらと思います
- ・生態系、生物多様性や自然環境について学び、自然の大切さを理解してくれたら最高です。

プログラムの内容

1 希少動植物の解説(60分)

- ・写真映像で上尾市内の希少種の紹介する
 県の指定動植物 上尾市の希少植物 野鳥 哺乳類
 両性爬虫類 昆虫 甲殻類 魚貝類 など60種

2 展示した昆虫標本や生体展示の解説(60分)

- ・昆虫標本展示 タガメ・ゲンゴロウ・タマムシ他
- ・甲殻類標本展示 モクズガニ・テナガエビ他
- ・川沼の生き物生態展示 ヌマガイ・ドンコ他
- ・昆虫の卵展示 ミドリシジミ・オオカマキリ他
- ・冬でも見られる昆虫生態展示 ムラサキシジミ他
- ・両性爬虫類生体展示 イモリ・ヤモリ・ヒバカリ他
- ・ニホン鹿の角、モズのはやにえ他の展示など



受講者の反応

学校適用指導教室(不登校)の子供たちでしたが、解説者(サブちゃん先生)の話をよく聞き理解しているようでした、小学校低学年の子供も何となく理解していたようです。

子供たちは写真での解説よりも、生態展示や標本での解説で身近に触れることが楽しいようでした、子供たちとの信頼感もでき、解説に私のテンションも上がりました、最初はヒバカリが触れない子供たちが全員触れるようになり、大盛り上がりになりました、最後にはサブちゃん先生ありがとうございました。

環境学習の様子（写真）

